

2009 年度 学生相談室活動報告

1 運営システム

(1) スタッフ

室長 (学部教授による兼任)

室長補佐 (総合研究所教員による兼任)

非常勤カウンセラー 3名 (1人2~3日担当)

受付 (パート)

精神科医師による相談室アドバイザー (月1日2時間)

(2) 開室期間

春学期 : 2009年3月26日(木) ~ 2009年7月30日(木) の月曜から金曜

秋学期 : 2009年9月24日(木) ~ 2010年2月8日(月) の月曜から金曜

夏季休暇中 : 週2日程度(実質10日)

春季休暇中 : 週1日程度(実質10日)

* 両学期共に授業期間の前後1週間を含む月曜から金曜を開室期間とした。

長期休暇中は開室時間を短縮し、面談業務のみを行った。

* 新型インフルエンザの拡大防止のため4日間、台風のため1日の閉室した。

(3) 開室時間

受付・談話室 : 10:30~17:30 (7時間) 月~金

カウンセリング : 10:30~17:30 (7時間) 月・火・木・金

2 活動内容

(1) 学生生活全般に関わる相談活動

心理相談に限らず、学生生活全般に関わる相談を受け付け、助言・情報提供・他機関への連携等を行う。

(2) 個別カウンセリング

主に心理相談に対応。面談室において1回45~50分の個別面談を行う。原則として予約制。

(3) コンサルテーション

必要と思われるケースに限り、保護者・アドバイザー教員との面談を行う。また学内外の専門機関・関連機関との連携を取り、必要な情報を学生または関係者に提供する。

(4) 談話室管理

静かに過ごしたり、くつろいだ時間を持ちたいと思う学生のためにスペースを開放。自由に読める本を常備し、自由帳を設置し学生間の交流も支援する。

(5) 新入生対象アンケート実施

新入生全員を対象としたアンケート調査を、学生部オリエンテーションの場において実施。年々多くなる利用者に対して適切な支援活動を行うための学生のニーズ把握、予防活動へ繋げるための資料として活用。回収率 79%。

3 利用状況

(1) 利用者数

(1-1) 利用者数推移

区分	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度
カウンセリング	942	909	1045	1222	1169
談話室	398	346	660	901	808
合計	1340	1255	1705	2123	1977

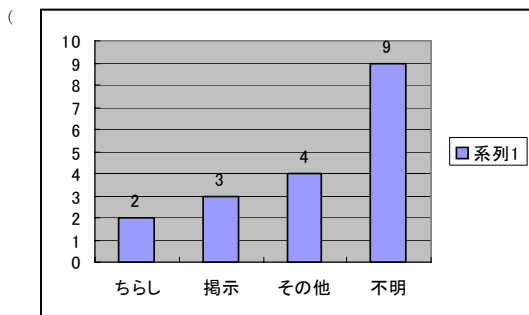
(1-2) 月別利用者数

区分	3・4月	5月	6月	7月	夏季 休暇	9・10 月	11月	12月	1・2 月	春季 休暇	合計
カウンセリング	141	131	175	148	39	152	98	103	125	57	1169
談話室	112	129	176	108		105	54	60	64		808
合計	253	260	351	256	39	257	152	163	189	57	1977

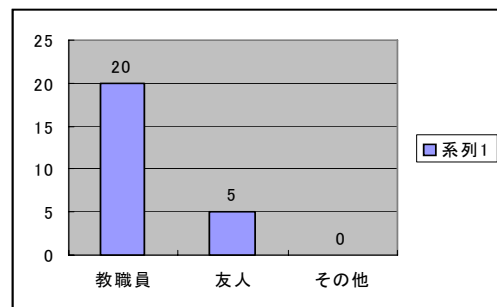
(2) 来談の契機 (今年度新規申込者 66名)

【無記入】15名 【未来室】8名 【保護者による相談】7名 【その他】2名

【自発的】18名



【勧められて】25名



4 カンファレンス・スタッフ打ち合わせ

- (1) ケースカンファレンス（精神科医による助言、スタッフにおけるケースの協議、認識の共有、企画の検討等）：月 1 回 17:00～19:00
- (2) スタッフミーティング（全スタッフにおけるケースの協議、学年暦・行事の報告、運営上の問題点などの協議・意見交換など）：適宜、毎学期末
- (3) ラーニングセンター情報交換会（相談室とラーセンの打ち合わせ）：毎月 1 回 2 時間
牟田室長も参加し隔月 1 時間半行われた。特に両機関でのケアが必要な学生に対する事例協議を中心に話し合った。

5 広報活動

- (1) 学生相談室便り発行
年 1 回発行。学生課掲示板、シャローム館入り口に掲示。相談室入り口、受付カウンター、シャローム館にて配布。学生相談室運営協議会委員に配布。
- (2) 新入生オリエンテーション
4/5 の学生指導ガイダンスにて、室長補佐がスタッフと活動の紹介、利用方法の説明、アンケートを行った。
- (3) パンフレット
カラー版のパンフレット「学生相談室のご案内」を作成し、上記（2）のガイダンスで配布。また来室した保護者や学会において他大学の学生相談室スタッフに配布。

6 学会・研修会・研究会の参加

- (1) 日本学生相談学会研修会
- (2) 心理臨床学会大会
- (3) 日本描画テスト描画療学会大会
- (4) 日本認知療法学会大会 など

7 その他の活動

- (1) 聖学院大学生涯学習センター講師（カウンセリング入門講座、発達障害講座）
- (2) けんかつ市民講座講師（映画に学ぶカウンセリング）
- (3) 聖学院教育会議発表
- (4) 入学前講座にてアンケート実施（ラーニングセンター補助）2 月 3 月に 2 回実施